

介護保険の充実
をもとめて

佐藤洋子(日本共産党)

介護保険料の値上げは行わず、利用料軽減を拡大させるべきと考えるがどうか。

市長 三、七〇〇円という保険料を設定して、ぎりぎりです。所得の高い人に一段頑張ってもらって、その分で低所得者分を一段階加えて、六段階にして行うように取り組んでいるところです。

町田市の道路の呼び方に、通称をつけることについて、市民参加で検討すべきと考えるがどうか。

市長 過日、議長と私どもと東京都に行きまして、副知事以下に交番の設置を求めているわけで、その中に多摩境の駅前も入っています。

市民の視線から
施政方針を問う

川畑一隆(公明党)

公共下水道認可拡大の見通しと今後の合併処理浄化槽設置補助の改善を求める。

牧田助役 二〇一〇年までの全市域を水洗化すること

を言うっており、少し待たなければいけないところには、合併浄化槽の助成も導入するという形で、協議を進めています。

特区申請許可の見通しと特区実現への取り組み方針

と体制づくりを問う。

市長 国が進める特区構想の中へ町田市もいち早く手を挙げて、お願いしています。

公共工事等による境界標の確保を保証し、市民の財産を守るための業務改善に専門家等の活用を求める。

建設部長 これからは管理基準を早急につくって、実際の占用許可の中では、それを示して許可の条件とするように考えています。

オストメイト
対応を要望

宮坂けい子(公明党)

公共施設にオストメイト対応トイレの早期設置を。

市長 現状、市内にはオストメイトの改造したトイレがJR町田駅、市民病院にもついています。玉川学園前駅の改札内トイレにも設置ということ

で今取り組んでいます。

健康福祉部長 今建設中の相原駅にも、簡易型のオストメイトトイレが設置されると聞いています。小田急町田駅

熊沢あやり(まだだ新世紀)

現庁舎の問題点をどう考えていますか。

市長 現在の庁舎は大きな災害があったときには非常に危険だということ、災害時には、庁舎そのものが、町田市全部の災害対策の指揮をとる場所なので、しっかりとしたものにしておかなければいけないということです。

庁舎の問題点として狭あいとあります。広い所に移

一般質問

一般質問は議案に関係なく、市政全般にわたって市長や教育委員長などに質問することで、議案に対し不明な点を明らかにする質疑とは区別され、見解なども問うことができます。

堺中学校の校庭
問題について

佐藤伸一郎(まだだ新世紀)

校庭という学校施設を考えた時、単に教育の場を提示するのみならず、生徒の成長、発達そのものに深くかわるものである。冬季校庭の半分が凍結して使用できない状況により、授業、部活動にどのような影響があるのか。

また、今後の対策について問う。

教育長 校庭の半分が日陰となつて、例えば雪がなかなか解けないということから、乾いている半分の校庭を活用して授業を行っています。男子の保健体育では、長距離走はロードレース等にかえて実施しています。部活動は、野球部、テニス部、バレーボール部に影響があります。解決方法として、屋外型の扇風機などによる送風装置を設置して、校庭の表面の凍結を防ぐ方法などを検討しているところです。



市立堺中学校の校庭

市民病院の経営
問題を再度問う

渋谷武己(まだだ新世紀)

独立採算制とも言える公営企業法の全部適用をどう考えるか。

市民病院総院長 全部適用については、重大な課題であると思っています。それを目標に向かって努力しているというのが現実です。

高水準で、良質な医療を提供できる優秀な医療スタッフを確保する具体策は。

市民病院総院長 研修指定病院になった場合は、全国から優秀な研修医が応募してくるようになり、研修終了後も市民病院に残るようにすれば、人材確保になると思います。

学校の危機管理
と盲人用杖

古宮杜司男(市民派クラブ)

大阪池田小学校の悲劇の教訓が生かされず、市立一中の裏門は終日解放され、一小裏門は施錠されていない。

これで危機管理ができるか。

教育長 裏側があいているというのは、町田一中の場合には肢体不自由学級があり、車での送迎がありますので、あけてあります。職員室から校庭が見えない学校には、防犯カメラを設置しました。今後

後も学校の安全管理体制には鋭意努めていきたいと考えています。

盲人用杖に警笛(リン)をつけねば、雑踏の市街地では盲人であることの識別はできぬと思うがどうか。

市長 市の方もできるだけ応援したいと思っていますが、実際に視覚障がい者の方々がどういふうな意見をお持ちか、それを聞いた上で対応させていただきます。

良好な住環境の
まちづくり

中山勝子(市民派クラブ)

町田市基本計画、都市計画マスタープランに基づき、良好な住環境の街づくりを掲げている。小川の大形マンション建設以来、IBM跡地も市民は大変苦悩している。地区計画による高さ制限をかけられなかったのか。

市長 用途地域等を含む都市計画の変更は、大体七年に一度ぐらいの割合で見直しが行われる。都全体で見直し

という動きに便乗して、高さの制限を三一メートルで押さえていこうと、手続きに入っていくわけです。ぜひこれは実現したいと思います。

小山田、小野路の北部丘陵の今後の街づくりは。

市長 町田市の誇る北部丘陵の自然を大事に守りながら、地域住民も参加できる農業を中心としたまちづくりを進めていければ、すばらしいなと思っています。